

第13回 現地会議in岩手
～組織の成長はコラボレーションからin気仙～

なぜコラボレーションか
～「三方良し」の福祉～

料亭久里川 森 浩昭

www.kurikawa.com/bokuranoatorie.html

作業所での自主製品の問題点

1、資金不足

新製品を作っても販売ルートが確立していない為、材料にお金をかけることが出来ない。バザーで売れ残る。

2、アイデア、技術力不足

作業所間で製品を真似る。自主製品の開発が難しく、企業の下請け作業が主流。納期が早い仕事は請けられない。

3、ネットワーク不足

仕事が見つからない。企業も作業所で何ができるのかわからない。

「福祉施設・小規模作業所等と企業との共存」研修会

2003年9月24日開催

主催 広島県社会福祉協議会

広島県授産事業振興センター

1部 講演

「福祉施設・小規模作業所等と企業との共存」

〈今後の生き残りをかけての戦略は〉 森 浩昭

2部 事例発表

1、菓子部門 「ひとは作業所」

助言者 お菓子づくり道場 創喜房 山岡 至氏

(元広島県食品工業技術センター職員)

2、木工部門 「広島どんぐり作業所」

助言者 広島県東部工業技術センター 産業デザイン部長 平田 勉氏

3、さをり部門 「おおぞら作業所」

助言者 NPO法人 さをりひろばネットワークセンター広島 鼻野敦子氏

「僕らのアトリエ」とは

- 広島市内の障害者作業所で作られる製作品を一般企業の店頭で販売する福祉活動。
- 1993年11月に広島で初めて料亭久里川の提唱で始まり、当時広島市内を中心に17店舗で製作品が販売され、売上は全額が施設に還元され、心身障害者の自立資金の一部に当てられている。
企業での常設の作業所製品販売は日本初
- 1996年の「おりづる大会ひろしま」で作業所製作品を広島市が記念品として購入(約1千万円)。

僕らのアトリエ (料亭久里川)



奈良の主婦の手作りシャツに注文殺到

- アジア、米国、ロシア、サウジアラビア...から注文。
- 注文主の7割超が外国人。
- 1着3万5千円前後。
- これまで約130着作成
- 長いときは1日5時間。猫の種類によっては40色もの糸を使い、約1週間で仕上げる。
- 抱える注文は100件以上あり、長い人で3年待ち。
- ネット上には「hirokoのねこシャツ」をうたう偽物も出現。





Hitsujigumo · Sun 就労継続支援A型(多治見市)

ロングテール理論(ビジネス用語)

企業



インターネット

人気商品大量販売



作業所

ニッチ商品の
多品種・少量販売



シャープ

ここロボ

萌えシリーズ

売り上げ



商品の人気ランキング



個々のお客様に合わせた製品制作販売

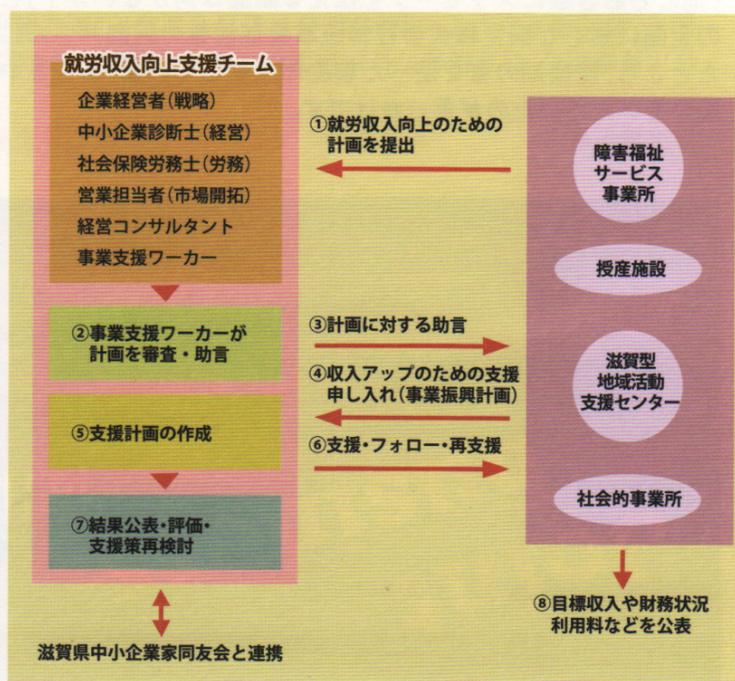
手提げバック



こころに食い込む製品

滋賀県就労収入向上プロジェクト

「就労収入向上プロジェクト」は「就労支援事業所の事業力向上のための事業計画または事業改善計画立案の支援」を行っています。当センターにおいては、かねてより、「障害の有る無しに関わらずすべての人が普通に働き暮らせる地域社会の実現」を目指してきました。そしてその必然として、障害のある人の地域雇用(地域生活保障)を実現する道を探ってきました。当プロジェクトもこの考え方にのっとり、地域ネットワークづくりや中小企業家同友会との連携に取り組んでいます。



■事業スキームは・・・

事業スキームは上の図のとおりです。3年目に入った2008年度以降は就労支援事業所の自主性を尊重する形で、意欲的な事業所向けに絞った支援施策を行う方向性にあり、重点的かつ集中的な事業経営コンサルティングと実務に役立つ研修会や勉強会を重ねてきています。

■「障害者福祉しがプラン」の具現化を目指す「滋賀県就労収入向上実践計画」に基づいて当プロジェクトは、主に次のような取り組みをしています。

- 就労支援事業所内の保護者と職員が一体となって進める体制づくり研修会
- 障害者就労に潜む問題点や課題の発見・整理・解決策の検討会や勉強会
- 障害のある人の就労を促進する地域ネットワーク基盤づくり
- 就労継続支援B型の機能と役割の研究や勉強会
- 経営分析に基づく新しい事業アイデア立案支援
- 先進事例や成功事例に学ぶ機会の提供
- 営業力を高める研修会や勉強会
- 就労収入向上のための事業改善計画、事業転換計画、新規起業計画の作成支援
- 滋賀県中小企業家同友会会員経営者有志による事業計画精査とアドバイスや提携等の支援

食育～保育園での試み～



プロに学ぶ

まなび共働作業所 「カメヤマローソク」様との連携



- ローソクよりも容器を工夫
- 色合いがはっきりしている
- 広島市ボランティア人材バンクから講師を派遣

18,19年度「フラワーフェスティバル」
「祈りのオブジェ」10万円で受注

廃棄物の利用

マキタ
エンタープライズ
(工務店)様
との連携

襖紙見
本帳

障子紙



従来の作業所製品
(千代紙使用)



●はぐくみの里



●作業所わくわく



染色
技術

●いつかいちむぎの家



作業所の役割

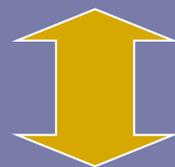
(作業所と企業のものづくりの発想の違い)

作業所の仕事はリハビリですか？(作業所と障害者サービス)

企業……世の中では何が売れるのか？

どのようにすれば製品が売れるのか？

顧客満足……お客様を喜ばせたい



作業所……どのような製品が作れるのか？

障害者理解……障害者を世の中に認めてもらいたい

企業との連携

0

50

100

作業所主導型 ×

企業

作業所

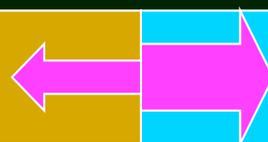
企業主導型 ×

企業

作業所

共生型 ○

企業



作業所

企業との妥協点を見つける

JTサンダーズとの共同開発商品

2003/8/6
中国新聞朝刊



ホテルサンルート広島ホームページ



ホテルサンルート広島の「旬」な情報をお届けいたします。

佐々木禎子さんをイメージしたメモスタンド「折鶴の少女」を販売。

「原爆の子の像」のモデル佐々木禎子さんをイメージした木製スタンドを、当ホテルのフロントにて販売しております。こちらの木製スタンドは区内の障害者共同作業所「パンダハウス」様が自立と平和への思いを込めて創作したもので、支援者の区内の料亭から譲り受けたかまぼこ板を手作業で加工、絵の具とニスで仕上げられています。かわいい着物姿の人形の背には、メモ用紙を挟むクリップが、胸元には2.5センチ四方の色紙で作った折鶴がついています。

「パンダハウス」様の作品は手作りの温かさがあり、人形の表情はとても穏やかです。平和都市ヒロシマへお越しになった記念に、おひとついかがでしょうか。

※「折鶴の少女」のほかにも、宮島の大鳥居をあしらった作品もございます。



「折鶴の少女」(縦4×横5×高さ10.5): ¥420
「安芸の宮島」(縦5×横9×高さ6): ¥600

かまぼこ板から切り出したメモスタンド
「折鶴の少女」と「宮島」(手前右)



「原爆の子の像」のモデル佐々木禎子さんをイメージした木製メモスタンドが、市平和記念公園を望む中区のホテルサンルート広島で販売されている。区内の障害者共同作業所「パンダハウス」(蔵元直子所長)が自立と平和への思いを込めて創作、同ホテルが土産物用に扱っている。「折鶴の少女」と名付けられ、幅五センチ、奥行き四センチの台座に高さ十一センチの人形。背にメモ用紙を挟むクリップが付いている。支援者の区内の料亭から譲り受けたかまぼこ板を糸のこで切り、絵の具とニスで仕上げ

中区の作業所が木製スタンド

ホテルサンルートで販売

る。一個四百二十円。
人形の胸元には二・五センチ四方の色紙を折ったミニ鶴。着物は赤や緑色で幼くして亡くなった禎子さんに、おしゃれをしてほしかったという。一九九五年開所のパンダハウスでは、二十二人の精神障害者が生活の自立を目指し、木工をしている。宮島の大鳥居をあしらった土産物もある。
蔵元所長直子は「ヒロシマの思いが世界の人人々に伝わる物を、と考えた」と話す。六日は作業所で通所者らと黙とうをささげる。

自立を平和を「折鶴の少女」



福祉にアタック(広島経済レポート 1月29日号より)

悲願のVリーグ制覇に向けて熱戦を繰り広げているJTバレーボール部だが、このほど障害を持った人を支援する取り組みを始めることになった。

木製品加工や販売を行う在宅精神障害者の共同作業所である「パンダハウス」とタイアップ。JT選手がモデルとなった人形などの作製を依頼し、チームのプレゼント用品に採用する計画だ。パンダハウスでは現在、メモスタンドやマグネット付き木製クリップといった試作に取り掛かっているという。

「順調に進めば3月28日のファン感謝デーに間に合うでしょう。将来的には試合会場でも販売できると良いですね。売上げ金が自立支援の一助になればと思います」(JTバレーボール部事務局)

また、1月31日のVリーグ広島大会に作業所で働く人たちを招待し、観戦席を提供する。今後も福祉交流を深めていく方針だ。



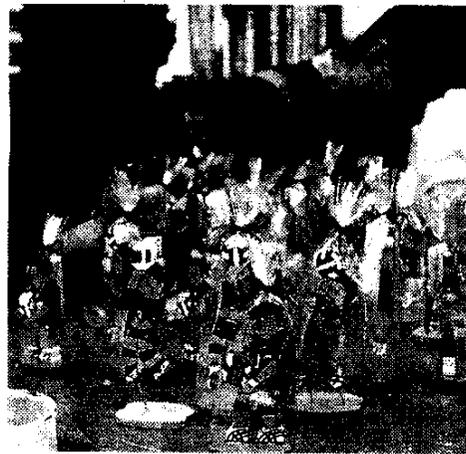
2004年(平成16年)3月24日(水曜日)

広島圏域(28)

JTサンダーズ ファン感謝デー

JTが選手フィギュア (1420)を400体注文

JT選手
そっくり
フィギュア
………
中区の作業所製作
中区の障害者共同作業
所「パンダハウス」(蔵)



JTの選手の表情などを描き込んだ
オリジナルグッズ

元直子所長)が、バレ

ボールVリーグ男子JT
のオリジナルグッズを作
っている。「ファンにう
ける独創的な製品を」と
JTから注文を受けた。
グッズは、木製のメモ
クリップやキーホルダー
など四百点。厚さ一センチ、
高さ三十センチと大きさも
さまざまだ。選手十九人の
表情やしぐさなど特徴を
うまくとらえ、細部まで
丁寧に描き込んである。

昨年十二月にJTが注
文した。作業所のメンバ
ーたちは、一月に広島グ
リーンアリーナであった
Vリーグを観戦するなど
して研究を重ねた。蔵元
所長金子は「顔つきをど
う似せるかに苦心した」
と振り返る。

グッズは、二十八日に
南区の猫田記念体育館で
JTが開く「ファン感謝
デー」の入場者に「プレゼ
ントされる。JTバレー
ボール事務局の村田賢二
総務部長(金子)は「温かみ
のある作品。応援して
くださる人たちに喜んで
もらえれば」と話している。

廃棄物を利用した作業所製作品



かまぼこ板



木工製品



弁当箱のふた



フラワーポット



ペットボトル



ロケット



ペットボトルロケット流通図



ゴミ~~×~~収集所

中国電力

材料

無償提供

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア

¥500

¥150

こども文化科学館
小中学校

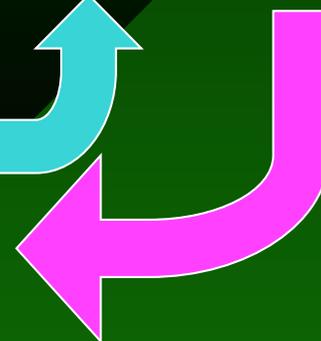
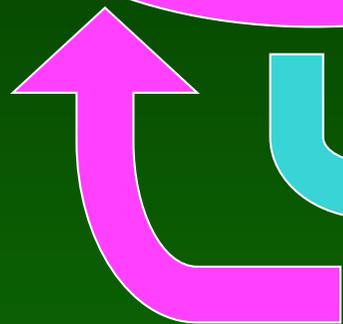
納品

洗浄・加工

作業所

¥500(利益¥250~¥300)

受注・洗浄・加工・こん包・発送

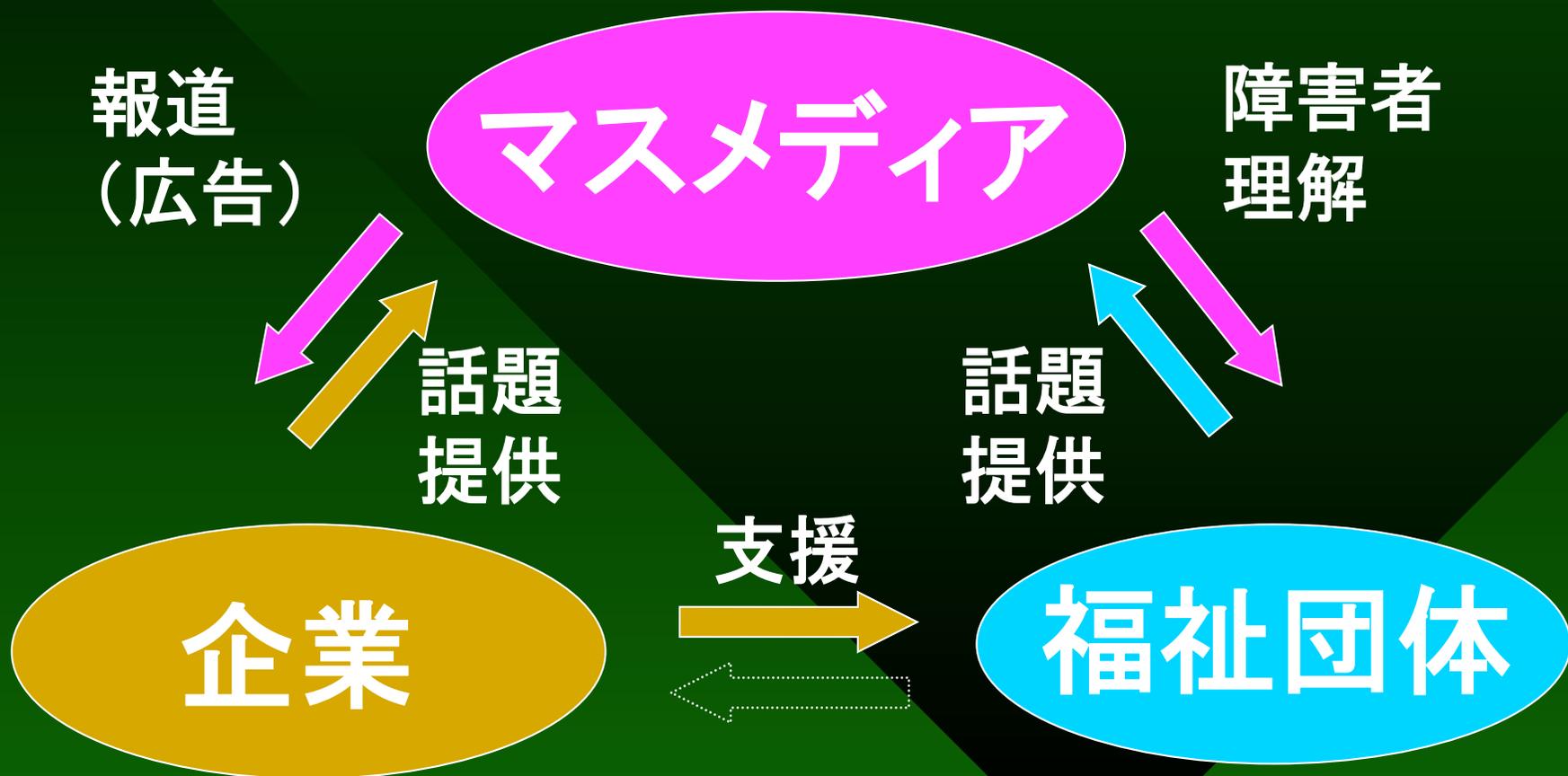


胡麻せんべい

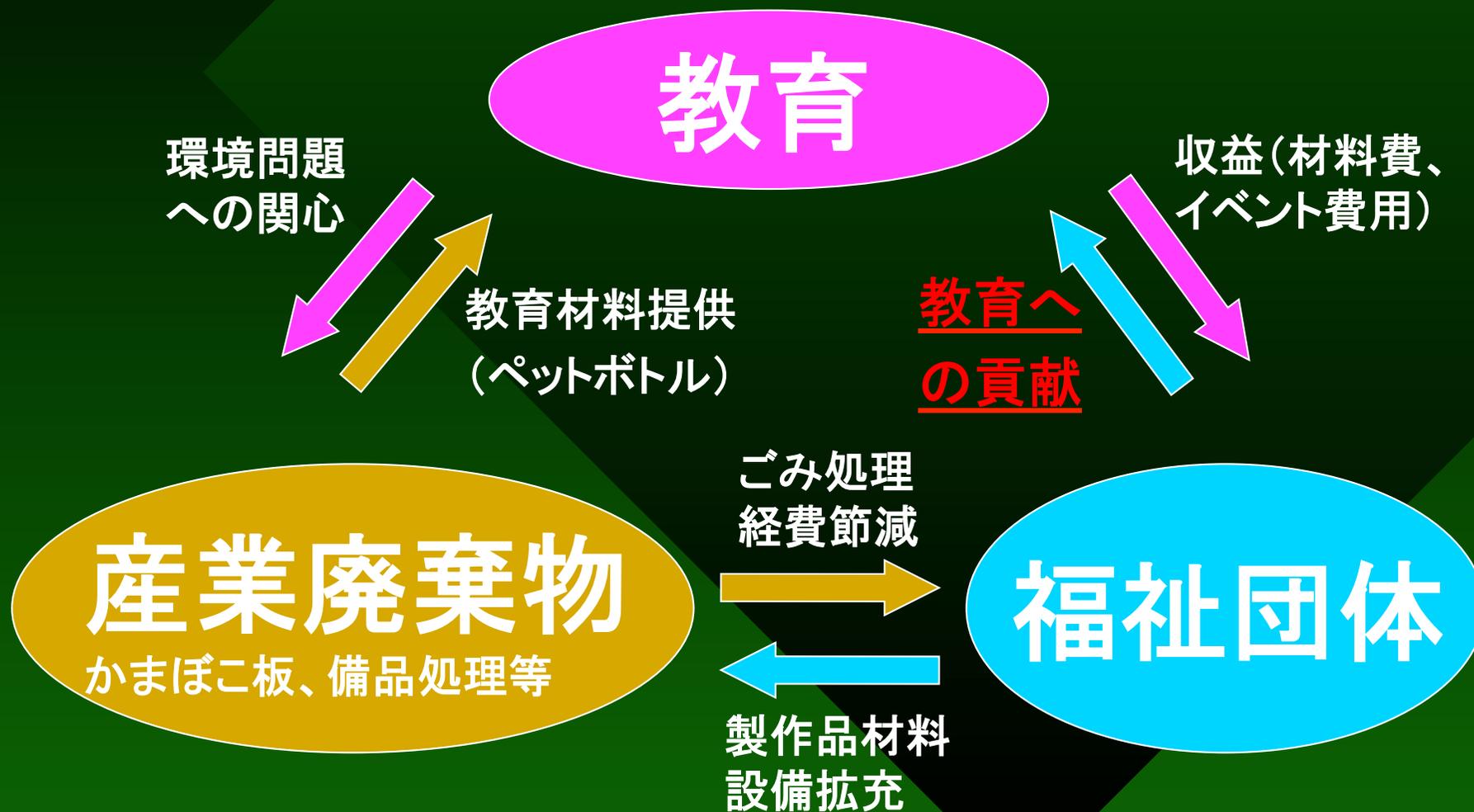


「三方良し」の福祉 情報編

作業所に協力していただいている企業(人)の取材



「三方良し」の福祉 環境教育編



「三方良し」の福祉 実践編

企業イベント



企業の技術



社員の特技



コーディネーター



障害者作業所



経費節減

企業イメージアップ

寄付以外の
社会貢献

生き甲斐

ボランティア

まとめ

1、資金不足

廃棄物を原料にすることにより初期投資を気にしない、ものづくりを考える。バザーを**オーダーメイド**に切り替えることで売れ残りの無駄をなくし、お互いが納得する製品を作る。

2、アイデア、技術力不足

企業の現状を考え、相手の立場に立ち、企業にも利益になる**相互**協力を求める。金銭的な支援が難しい企業には、物や技術といった物理的な支援をお願いする。

3、ネットワーク不足

企業が福祉に参画することに**メリット**を持たせ、企業間のネットワークやマスコミを利用することにより、情報収集や仕事の斡旋を行う。

今後の福祉のあり方

誰もが損をしない(三方良し)

「おたがいさま」をキーワードにした

「福祉」という言葉を使わない

「福祉」の構築